

来年もまた会いましょう

白鷹山頂サミット・ヤングサミット



5月13日、白鷹山山頂で白鷹虚空蔵尊祭礼と白鷹山頂サミットが行われました。

この日は残雪の山々と町を一望できる好天となり、周辺5市町の関係者で山頂休憩所の改修について検討されました。

続いて、周辺3校の児童が集まったヤングサミットが行われ「来年もまた会いましょう」と名刺交換などで交流しました。

来年も、今年のような青空の下でまた会えるのが楽しみです。

ほっとする一日となりました

おかえりなさいコンサート



第22回おかえりなさいコンサートが5月19日、ハーモニープラザで開催されました。元気いっぱいの歌を披露した陽光学園、観客をどっと笑わせてくれたこぶし一座の寸劇ほか、フォークコーラスグループのあめっかぜは被災地の復興支援ソング「花は咲く」を披露しました。

手作りの作品やお菓子がたくさん並んだ福祉施設のバザーもあり、多くの人でにぎわいました。

梅津香織・文屋小百合

ソプラノ・デュオコンサート



5月26日、梅津五郎没後10周年記念企画の一つとして、あゆむに於いて梅津香織・文屋小百合ソプラノ・デュオコンサートが開催されました。故梅津五郎氏を祖父に持つ梅津さんと、荒砥出身の文屋さん。白鷹町に縁のある両名のコンサートとあって、200席用意された会場は満席となりました。亡き祖父への想い、白鷹への想いを胸に感情を込めながら披露いただいた歌声は、胸を打つすばらしいものでした。

耕作放棄地が甦りました

ワイン用ぶどう試験栽培記念植樹



サントリーワインインターナショナルのワイン用ぶどう試験栽培地に萩野地区が選定され、5月27日に苗木の記念植樹が行われました。耕作放棄地になっていた桑畑が萩野地区のホワイトイーグルス(紺野正光会長)のメンバーによって整備された圃場で、来町した同社の桜井社長は「いいぶどうができるのを楽しみにしています」とあいさつし、実用化に向けて栽培地を視察しました。

佐藤涼香さん

全国大会5位入賞

山形北高校音楽科3年の佐藤涼香さん(高玉)が、第24回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽部門高校の部地区本選において優賞を受賞し、全国大会でみごと5位に入賞しました。7月25日には東京のサントリーホールで表彰式及び入賞者の披露演奏会があり、佐藤さんの独唱が披露されます。

「コンクールまでは競争でしたが、今度は披露演奏会ということで、すばらしい舞台で歌えることに感謝して楽しんできたいです」と話してくれました。おめでとうございます。

